



がんばる農業人紹介

投稿 JA愛知みなみ「泉つまもの出荷組合」

JGAP 団体認証を取得

市民発! 私たち、JA愛知みなみ「泉つまもの出荷組合」は、9名の大葉生産農家で組織する出荷組合です。栽培面積は、約4ヘクタールで、年間約270万パックの大葉を出荷しています。安全・安心な大葉を届けるため、ミネラル栽培などの栽培法を行い、食味・香り・日持ち・栄養価の高い大葉を栽培しています。

これに加え、本年7月、JGAP^{ジュエイヤップ}の団体認証を、愛知県下のJA部会

で初めて取得しました。JGAPとは、食の安全や環境保全に取り組んでいることが第三者機関の審査により確認された農場に与えられるものです。

今後も組合員一丸となり、高品質で更に安全・安心な大葉の生産に力を入れていきますので、皆さんぜひご賞味ください。

※つまものとは、料理を引き立てるために用いられる葉っぱなどの総称



●「JGAP」団体認証書と大葉栽培のハウスの様子



●11月29日(火)に、田原市役所へ認証取得の報告をした組合員の皆さん

◎泉つまもの出荷組合ホームページ

http://www.ja-aichiminami.or.jp/tumamono/index.html



投稿 JA愛知みなみ「常春部会」

内閣総理大臣賞を受賞

市民発! 私たち、JA愛知みなみ「常春部会」は、市内436名のキャベツ農家で組織する生産部会です。部会員全員が、愛知県からエコファーマーの認定を受け、産地をあげて環境に配慮したキャベツ生産に取り組んでいます。栽培面積は約800ヘクタールで、年間約550万ケースのキャベツを出荷しています。

このたび、第50回農林水産祭で、「日本一のキャベツ産地の自負と責

任を持つて長期安定供給を实践」していることが評価され、園芸部門で内閣総理大臣賞を受賞しました。部会では、出荷基準を統一するための目揃会、栽培技術を上昇するための講習会、女性部による小売店での消費宣伝会などの活動を行っています。

今後も、消費者の皆様にも、「安全・安心・美味しい」高品質なキャベツをお届けできるようにがんばっていきます。よろしくお願ひ致します。

※エコファーマーとは、土づくりや減化学肥料、減農薬などの、環境に優しい農業に取り組む農業者のことで、愛知県が認定しています



●目揃会で部会員に説明をする農協担当者



●農林水産省の広報紙「aff(あふ)」でも紹介 (H21年3月号)

◎常春部会ホームページ

http://www.ja-aichiminami.or.jp/tokoharu/index.html

